

カセットコンロの爆発事故に注意！

【事故事例】

令和2年7月に豊橋市内で、ガステーブル上にカセットコンロを置いたままグリルに火を点け、ガスボンベが爆発する事故が発生しました。

下のイラストは危険がいっぱい

カセットコンロは誤った使い方をすると、ボンベが過熱され爆発し火災や事故に繋がります。注意して、安全に使用しましょう。

●大きな調理器具を使用しない

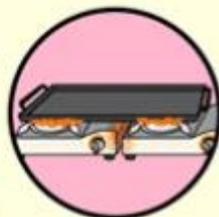
●ガスボンベは、高温になる場所へは置かない
(夏の車内、ストーブの近くなど)



●調理以外の使い方をしない



●石綿やセラミック付きの魚焼き器を使用しない



●2台以上並べて使用しない

●ガステーブルの上に置かない

◇ガスボンベは中身を使い切り、ガスが残っていない状態で豊橋市の取り決めに従い廃棄してください。



ガスボンベは、中身を使い切ってから「危険ごみ」として廃棄してください。穴をあける必要はありません。

ガスが残ったまま廃棄すると、ゴミ収集車や焼却炉施設内でガス漏れが発生し、火災が起きたり、清掃員がけがをしたり、焼却炉破損の原因になります。

問合わせ

豊橋市消防本部予防課 (51-3115)、中消防署 (52-0119)、南消防署 (46-0119)

